

イタリアの少子高齢化と 地域コミュニティ

ローマ視察事後報告会
青山ゼミ 8期 油井教子
H29.9.10

イタリアの出生率の低下

- 2016年 1.37人 (一人の女性が出産する数)
- 1.45人 日本
- 第1子 両親の年齢 母親 31.4歳
- 父親 35.1歳
- イタリア人女性の4人に1人は全く子どもを産まない
- 南部 1.3から1.4で推移
- 北部 0.7から0.8で推移

女性の就業率

- イタリア 15歳～64歳 女性 就業率 47.2%
(2016年)
- スウェーデン 74.9%
- イタリア人女性は専門職でキャリアを積むのは可能性が少ない

G7の就業率

- 男性
 - 1位 日本 80.8%
 - 7位 イタリア 65.8%
- 女性
 - 1位 カナダ 69.6%
 - 4位 日本 62.4%
 - 7位 イタリア 47.2%

パラサイトシングル

- 20歳～34歳 男子 63.4% 同居
- 女子 47.9% 同居
- 晩婚の傾向 ⇒ 福祉政策の貧弱
- 失業補償や所得補償が手薄
- 若者が自立できない 就職はコネ

住宅事情

- 都市部 ⇒ 歴史的景観を維持のため、賃貸料が高い
- 分譲でない住宅取得が難しい
- 親から独立するためには、家を買う費用がないとできない
- パラサイト王国

高齢者への対策

- **家族**以外の介護サービスは移民が90%行っている
- 非正規雇用
- 高齢者の介護は、ほとんどが**家族**に依存している

家の文化

- 人間関係の密度が極めて濃い、**しがらみの国**
- **家族**内の相互依存、**家族**をどんなことがあっても絶対に守ろうとする態度
- 家の中の母親の権力

離婚率

- イタリアの離婚率が低く、0.9%
- 簡単に離婚できない 3年別居が必要
- 宗教婚と市民婚

同棲が当たり前

- 結婚しないで子どもを持つカップルも多い
- 結婚しない理由 ⇒ 式をあげる費用がない、結婚式に興味がない
- 結婚＝入籍 親の許し
- 結婚のハードルが高い

日本との比較

- イタリアは状況は非常に日本に似ているが……
- 少子高齢化
- 晩婚化
- パラサイトシングル
- 平均寿命

宗教

- カトリック教を信仰 ⇒ 宗教的モラル
- エゴの反省を促す絶対的な神の存在
- 利害関係の調停を可能
- 他人への思いやり、手を差し伸べること⇒努力目標
- 社会システムとしてカトリック教会が機能

地域コミュニティ

- 人に手を差し伸べることが努力目標
- 可能な人が可能なこととして、お互いを支え合って生きる
- 地域住民の自由参加による人間ネットワークを築いている
- ファジーな社会システム

カトリック教会

- 老人ホーム
- 介護サービス
- ターミナルケア
- 保育園・幼稚園
- 学童保育 など

地域コミュニティの形で代替
するシステム

カトリック教会の取り組み

- 婚前心得、出産心得教室
- 子育て、しつけ教室
- 青少年問題の相談
- 高齢者互助介護
- 各種同好会(サッカー、読書、コーラス、ハイキング)

カトリック教の二つの面

- バチカンを頂点とする僧侶の官僚組織であるローマカトリック教会としての側面
- 全く別の次元で機能する地域社会システムであるカトリックコミュニティーの側面

地域コミュニティのリーダー

- 神父はよろず相談受付係
- 地域住民の実質的・精神的生括クオリティ向上のため、専任で働く専門職、地域住民の社会生活の総合コーディネータ

2千年の世界遺産……

- 世界一の規模を誇るカトリック教
- 現代社会に相対的に不足しがちな謙虚さを促し、ぬくもりのある無償の問題解決法が実際に可能であることを示している。
- 貴重な歴史遺産
- イタリアの最も貴重な世界遺産は、この2千年の歳月の中で生まれたカトリックコミュニティかもしれない